

(特非)和歌山箕島球友会理事長・マツゲン箕島硬式野球部部長の桑原太郎です。

新春を迎え、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、本年もよろしくお願いたします。

日頃から多くの皆様方に(特非)和歌山箕島球友会、マツゲン箕島硬式野球部の運営に格段のご指導、ご協力を頂いておりますことを厚くお礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大により、緊急事態宣言が行われ東京オリンピックの延期や様々なイベントが中止になるなど暗いニュースが続き、未だに収束の目途がたっていませんが、「新しい生活様式」として中長期に渡り感染症対策と向き合っていかななくてはならないと考えております。

さて、今年は、丑年です。「丑年」は「我慢（耐える）」や「発展の前振れ（芽が出る）」を表す年になると言われています。また、酪農や農業、食用としても昔から人々の助けになってきたように、おっとりしているように見えても、堅実で真面目に物事を進め成長を続けることが出来る、丑のようなポテンシャルの高さを持って、更なる飛躍をしてくれることと信じています。

新型コロナウイルスの蔓延で、まだまだ耐え忍ぶ年になるかもしれませんが、地道に突き進むことで新たな発展へと繋げる年になれるように、野球を通じて皆様方と盛り上げていければと考えております。

最後になりましたが、どうか本年も皆様方にとりまして、幸多い年となりますことを心から祈念申し上げます、年頭の挨拶とさせていただきます。

